

陽光地域データブック

平成27年9月

宇都宮市立図書館作成

目次

1 歴史	・・・	P 1
2 町名	・・・	P 2
3 自然		
(1) 地形	・・・	P 3
(2) 河川	・・・	P 3
(3) 沼沢	・・・	P 3
(4) 名木	・・・	P 4
4 主要施設		
(1) 行政機関	・・・	P 4
(2) 教育施設	・・・	P 7
(3) 医療機関	・・・	P 8
(4) 社会福祉施設	・・・	P 9
(5) 体育施設	・・・	P10
5 まつり・行事	・・・	P10
6 遺跡・旧跡	・・・	P11
7 宅地化	・・・	P11
8 産業	・・・	P12
9 交通	・・・	P13
【参考】宇都宮市全体から見た陽光地区の状況	・・・	P16

1 歴史

	できごと
明治 22 年 (1889)	市町村制施行。屋板村，東川田村，上横田村，東横田村，台新田村，江曾島村，砂田村，猿山新田村，下栗村，平松村の 10 か村を合併し，「横川村」となる 村名は横田の横，川田の川をとって横川と命名された
昭和 24 年 (1949)	江曾島開拓農業協同組合設立
27 年	横川村江曾島の一部，姿川村鶴田・西川田の一部を宇都宮市に編入
29 年	横川村全村域，宇都宮市に編入
36 年	栃木県住宅協会が西川田団地（現緑 1 丁目～4 丁目）の分譲開始
43 年	江曾島開拓農業協同組合の解散
44 年	緑 4 丁目，姿川出張所から陽南出張所へ移管
45 年	緑が丘小学校開校
49 年	県自動車試験場できる 江曾島 4 丁目が横川地区から分離，緑が丘地区自治会連合会に加入
52 年	今宮地区の区画整理終了
55 年	陽光小学校開校 緑 5 丁目，姿川出張所から陽南出張所へ移管
58 年	陽光分館（陽光地区学習等供用施設）オープン
59 年	陽光体育協会発足
60 年	陽光地区青少年育成会設立
61 年	陽光地区連合自治会発足 第 1 回ふるさと陽光まつり開催
62 年	陽光コミュニティ推進協議会発足
平成 14 年	陽光分館を陽光地域コミュニティセンターに名称変更

※参考資料『市政概要 平成 25 年度版』宇都宮市議会事務局 2013 年
『事務概要 平成 26 年度』

宇都宮市教育委員会生涯学習課 2014 年

『栃木県町村合併誌』第 2 巻 栃木県 1955 年

『栃木県町村合併誌』第 3 巻上 栃木県 1956 年

『宇都宮市史』別巻 宇都宮市 1981 年

『宇都宮郷土史(再編復刻版)』徳田浩淳／著 1996 年

『陽南三地区の歴史』陽南三地区歴史編さん委員会 2009 年

2 町 名

町 名	由 来 等
いまみや1ちょうめ 今宮1丁目	昭和 49 年住居表示実施により成立 もと江曾島町の東南部と西川田町一部 地名は江曾島町の小字名による
いまみや2ちょうめ 今宮2丁目	昭和 49 年住居表示実施により成立 もと江曾島町の東南部と西川田町一部 地名は江曾島町の小字名による
いまみや3ちょうめ 今宮3丁目	昭和 49 年住居表示実施により成立 もと江曾島町の東南部と西川田町一部 地名は江曾島町の小字名による
いまみや4ちょうめ 今宮4丁目	昭和 49 年から現在の地名 昭和 63 年住居表示施行 もと江曾島町の東南部と西川田町一部 地名は江曾島町の小字名による
えそじま4ちょうめ 江曾島4丁目	昭和 49 年から現在の地名 もと江曾島町一部
えそじま5ちょうめ 江曾島5丁目	昭和 49 年から現在の地名 もと江曾島町一部
えそじままち 江曾島町	江戸期～明治 22 年 江曾島村 明治 22 年から昭和 29 年 横川村大字江曾島 昭和 29 年から宇都宮市江曾島町となる
きたわかまつはら1ちょうめ 北若松原1丁目	昭和 63 年住居表示実施により成立 もと上横田町・台新田町・兵庫塚町・雀宮町の各一部 若松原は雀宮町の小字名に由来する

みどり4ちょうめ 緑4丁目	昭和44年から現在の地名 もと江曾島町と西川田町の東北部一部
みどり5ちょうめ 緑5丁目	昭和55年から現在の地名 もと西川田町の東北部一部

※ 参考資料『角川日本地名大事典9 栃木』角川書店 1984年
『栃木県の地名』平凡社 1988年
『陽南三地区の歴史』陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

3 自然

(1) 地形・地質・土壌

・陽南地区を大きくみれば鬼怒川右岸に広がる平野部にあつて、姿川と田川の間宇都宮(宝木)台地に位置する。宇都宮台地は篠井地区の半蔵山(502m)と富屋地区高館山(477m)から南に走る両山地の狭隘部に始まり、南へ帯状に延びて結城台地に続いていく地域である。台地の標高は北部で220m、南部で90mと緩やかに傾斜(平均4度)しているが、陽光小学校付近の海拔は98mである。台地上には鶴田川・西川田川・兵庫川など3筋の小河川が流れ、ほんの僅かではあるが谷底平地を形成している。

・宝木台地のローム層は5～6mの厚さといわれ、江曾島付近では深度5mの井戸で飲料水を採取したという。

・概ね壤土質で江曾島の大半及び台新田、上横田の一部に埴土質、田川の沿岸は砂質壤土である。耕土中の反応は北部より南部に進むに従って中性より酸性になっている。

※参考資料『陽南三地区の歴史』陽南三地区歴史編さん委員会 2009年
『横川村誌』横川村小学校 1932年

(2) 河川

・江曾島用水 明治38年、西岡から市街地西部を抜け滝尾神社から江曾島に至る水路が開削された。市内を通るあたらしい川ができたと市民は驚き、「新川」と呼んだ。こうして用水が引かれた結果、江曾島村の水田には安定的な灌漑が施され水不足で苦しむことがなくなり、水田も拡大した。

※参考資料『陽南三地区の歴史』陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

(3) 沼沢

・滝権現(滝谷町)から流れ出る湧水や蛙沼・河原毛沼からの灌漑で細々と

水田が営まれていた。蛙沼とは陽南3丁目にあり、河原毛沼（土器沼）は陽南中学校の校庭東にあつて青葉沼と学校側は呼んでいた。

※参考資料『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

(4) 名木

・横川西小学校のシンボルになっている樺は、第18回卒業生の卒業記念に植樹したものとされるから、大正の中期頃である。

横川西校の名物の一つに校庭の大樺がある。こどもたちが何人かでなければ抱えることが出来ぬ大木である。春夏秋と葉が生いしげり、こどもたちに楽しい日陰をつくっている。

・江曾島東のシダレザクラ

坂本宅東側の石倉裏のシダレザクラで、樹勢がおう盛である。

・江曾島西のシダレザクラ

飯塚宅の庭先のシダレザクラで、風情のある古木である。

※参考資料『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

『宇都宮の名木』宇都宮市教育委員会 1981年

4 主要施設

(1) 行政機関

ア 行政施設

・南生涯学習センター，南市民活動センター

所在地 江曾島2丁目4番23号

開設 昭和46年4月1日（南公民館）

平成9年10月20日 現在の施設に改築

平成14年4月1日 南生涯学習センターに名称変更

平成22年4月1日 南市民活動センターを併設

敷地面積 4,266.74 m²

延床面積 1,013.17 m²

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建

施設 集会室3，和室2，学習室3，図書談話室，調理実習室，工作実習室

※参考資料『市政概要 平成26年度版』宇都宮市議会事務局 2014年

『教育要覧 平成25年度版』

宇都宮市教育委員会教育企画課 2013年

『事務概要 平成 27 年度版』

宇都宮市教育委員事務局生涯学習課 2015 年

『宇都宮市公式ウェブサイト』(平成 27 年 8 月 7 日現在)

・ **陽光地域コミュニティセンター (宇都宮市陽光地区学習等供用施設)**

所在地 緑 5 丁目 8 番 8 号

開 設 昭和 58 年 4 月 1 日 (陽光分館)

平成 14 年 4 月 1 日 陽光地域コミュニティセンターに名称変更

敷地面積 4857.00 m²

延床面積 349.88 m²

施設構造 鉄筋コンクリート造 2 階建

施 設 研修室, 実習室, 会議室, 和室, 保育室

※参考資料 『市政概要 平成 26 年度版』宇都宮市議会事務局 2014 年
『事務概要 平成 27 年度版』

宇都宮市教育委員事務局生涯学習課 2015 年

『宇都宮市公式ウェブサイト』(2015 年 8 月 7 日現在)

イ 警察

管轄警察署

・ **宇都宮南警察署**

所在地 みどり野町 1 番 8 号

管轄交番

・ **緑交番**

所在地 緑 2 丁目 33 番 22 号

栃木県警察機動センター

所在地 今宮 4 丁目 14 番 5 号

※参考資料『栃木県警察ホームページ』(平成 27 年 8 月 15 日現在)

ウ 消防

管轄消防署 (常備消防)

・ **南消防署** 昭和 56 年 1 月 9 日開署

所在地 宮の内 1 丁目 174 番地 8 号

業 務

庶務，予防，警防，救急各グループで構成

車 両

消防ポンプ自動車，水そう付消防ポンプ自動車，
小型動力ポンプ付水そう車，はしご付消防自動車，
化学消防ポンプ自動車，救助工作車，支援車，
高規格救急自動車(2台)，資材輸送車，指揮車，査察車(2台)

・陽南分署 平成元年3月20日開署

所在地 双葉3丁目15番63号

【業務内容】

水火災等の警戒防ぎよに関すること。
救急活動に関すること。
消防隊の編成に関すること。
防火対象物及び地水利の調査に関すること。
立ち入り検査及び防火指導に関すること。
所管の機械器具その他営造物等の保守管理に関すること。
災害情報の収集に関すること。

・消防団 宇都宮市消防団第9分団

車庫所在地 双葉1丁目

1分団で構成，団員18名

消防ポンプ自動車1台

※参考資料 『消防年報 平成27年度版』宇都宮市消防本部 2015年

エ 公園・緑地（街区公園は除く）

	名 称	所在地	種 別	面 積	備 考
1	今宮公園	今宮1丁目207	近隣公園	9985 m ²	
2	西川田公園	緑5丁目1874-1	近隣公園	25,878 m ²	
3	栃木県総合運動公園	西川田町	運動公園	440,000 m ²	

※参考資料 『宇都宮市の公園一覧（平成27年3月31日現在）』

宇都宮市公園緑地課

オ 保健施設

・ 栃木県赤十字血液センター

所在地 今宮 4 丁目 6 番 33 号

日本赤十字社の血液事業の栃木県の拠点。

※参考資料『栃木県赤十字血液センターホームページ』（平成 27 年 8 月 27 日現在）

・ 栃木県動物愛護指導センター

所在地 今宮 4 丁目 7 番 8 号

平成 6 年 4 月 1 日 管理部門業務開始

〃 9 月 23 日 愛護部門業務開始

【業務内容】

・ 動物愛護啓発事業

センター内にある施設「愛護館」を拠点に、動物愛護部門の啓発事業を展開している。

・ 犬・ねこ等に関する業務

犬猫等の適正な飼育及び管理の指導、犬猫の引き取り、野犬、放浪犬等の捕獲、負傷動物の収容を行っている。

・ 動物取扱業及び特定動物に関する業務

ペットショップなどの動物取扱業の登録業務や動物の適正管理の指導を行っている。

また、特定動物の飼養・保管許可に関して、立ち入り検査や監視指導を行っている。

※参考資料『栃木県動物愛護指導センターホームページ』（平成 27 年 8 月 27 日現在）

（2）教育施設

ア 小学校 ※学級数，児童数は平成 25 年 5 月 1 日現在

・ 陽光小学校

所在地 緑 5 丁目 3 番 16 号

学級数：12 児童数：345

昭和 55 年 開校

昭和 59 年 江曾島 4 丁目，横川西小から陽光小に学区変更

イ 中学校 ※学級数，生徒数は平成 25 年 5 月 1 日現在

なし

ウ 幼稚園

地区内に該当なし

※参考資料

『平成 27 年宇都宮地区幼稚園ガイドブック 幼稚園・認定こども園 ガイド』宇都宮地区幼稚園連合会 (平成 27 年 5 月 1 日現在の状況)

エ 高等学校

なし

オ その他の学校

なし

※参考資料 『教育要覧 平成 26 年度』 宇都宮市教育委員会 2014 年
『風土の中の栃木県校歌集 上巻・小学校編』
栃木県連合教育会 1987 年

(3) 医療機関

ア 診療所

	名 称	所在地	診療科目
1	倉持整形外科・内科今宮	今宮 3-1-6	内科，リウマチ科， 整形外科，リハビリ テーション科， 皮膚科
2	特別養護老人ホームみどり医 務室	緑 5-13-6	内科
3	広瀬内科小児科クリニック	今宮 1-9-14	内科，小児科，循 環器科，胃腸科， 呼吸器科

イ 歯科診療所

	名 称	所在地	診療科目
--	-----	-----	------

1	木村歯科医院	今宮 2-21-13	歯科, 矯正歯科, 小児歯科
---	--------	------------	-------------------

※参考資料 『栃木県病院・診療所名簿 平成 27 年度』

栃木県保健福祉部医事厚生課 2015 年

(4) 社会福祉施設

ア 老人福祉施設

(ア) 居宅介護支援（居住サービス計画作成・ケアマネジャー）

	名 称	所在地
1	社会福祉法人弥生会 居宅介護支援センター オリーブ	今宮 1-9-6

(イ) 訪問入浴介護

1	株式会社陽光ヘルプ	今宮 3-7-11
---	-----------	-----------

(ウ) 通所介護〔療養通所介護含む〕（デイサービス）

	名 称	所在地
1	デイサービスセンター オリーブ今宮	今宮 1-9-6

(エ) 短期入所生活介護（ショートステイ）

	名 称	所在地
1	特別養護老人ホーム みどり	緑 5-13-6

※参考資料 『介護サービス事業所等一覧』宇都宮市公式ウェブサイトより

イ 保育施設

(ア) 保育所

	名 称	所在地	種別
1	つばさ保育園	今宮 2 丁目 19-8	私立保育所

※参考資料 『平成 27 年度 保育施設入所のご案内（平成 26 年 10 月作成）』

宇都宮市公式ウェブサイトより

(イ) 子どもの家

	小学校名	愛称	施設の場所
1	陽光小	ひまわりクラブ	体育館北東（独立棟）

※参考資料 『事務概要 平成 27 年度版』

宇都宮市教育委員事務局生涯学習課 2015 年

(5) 体育施設

・ 栃木県体育館分館

所在地：今宮 4 丁目 7 番 38 号

敷地面積 5,769.78 m² 延床面積 5,769.78 m²

施設概要 ボクシング競技の利用を中心とした施設として平成 18 年 4 月にオープン。

※参考資料 『栃木県公式ウェブサイトより』(平成 27 年 8 月 27 日現在)

5 まつり・行事

	行事名（場所）	実施時期・特徴
1	例祭 (滝尾神社) (江曾島 4 丁目)	例祭は 9 月 29 日に行われている。(現行は 10 月 29 日) 鉾・旗・おはけなどの標示物を用いることに特徴がある。戦前は境内に舞台をかけ、浪花節や瞽女(ごぜ：三味線を弾き、歌を歌うなどして物乞いをして歩く盲目の女性のこと。)による演劇などが行われた。
2	ふるさと陽光祭り	昭和 61 年 8 月より開催。盆踊りのお囃子・神輿などを行う。平成 11 年には抽選会を取り入れ、多くの地域住民の参加を促し、以降年々盛大になっている。
3	例祭 (菅原神社)	10 月 25 日に行われている。いも汁をお供えするのが特徴。

※参考資料 『地域のあゆみ - - 陽南・緑が丘地区の今昔 - - 』

陽南緑が丘有志懇親会 1993年
『宇都宮の神社』作新学院高等学校 社会研究部 2008年
『栃木県神社誌』 栃木県神社庁 1964年
『関東地方の祭り・行事1』海路書院 2008年
『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

6 遺跡・旧跡

	名称・所在地	特徴
1	江曾島の一里塚	江曾島の一里塚は江戸から26里にあたり、東の塚に杉・西の塚に桧が植わっていたらしい。現在の国道4号がJR宇都宮線に近づいた江曾島町のあたりに、一里という地名として残っている。
2	老農篠崎君功績碑（江曾島町）	明治43年10月建碑。天保9年屋板に生まれ明治39年に71歳で没した篠崎重五郎を顕彰した碑。重五郎は農事研究家で、改良品種の江曾島粳（うるち）を生み出したことで有名である。
3	江曾島城跡	江曾島ロータリーより東へ向かい坂を下ったところに江曾島城の跡がある。この城は、全長230mの大前方後円墳（雷電山古墳）の上に築かれた城で、宇都宮氏の家臣であった江曾島氏の城である。東側は水田や道の型が堀の形をしている。
4	おしめ尽遺跡（江曾島町）	平成6年9月に調査が実施された。古墳から奈良時代の集落跡。
5	雷電山遺跡（江曾島3丁目）	平成2年3月から調査が開始され、4月18日に完了。5～6世紀の居住跡や土器等が確認された。周辺には遺跡が多く点在する。

※参考資料『宇都宮の旧跡』宇都宮市教育委員会 1989年

『宇都宮のいしぶみ』宇都宮市教育委員会 1981年

『宇都宮市文化財年報 第11号 平成6年度』

宇都宮市教育委員会 1995年

『雷電山遺跡』

平成6年3月 宇都宮市埋蔵文化財調査報告第35集

宇都宮市教育委員会 1994年

7 宅地化

・栃木県は宇都宮市の人口増加に対応して、宇都宮市の江曾島地区南西部を宅

地開発地と策定し、栃木県住宅供給協会を組織して開発に着手した。協会は昭和40年の住宅供給公社法の施行により、栃木県住宅供給公社となり、県内の宅地開発に主導的役割を担った。

ところで、この地は終戦後の開拓の結果、畑作地と平地林で占められていたが、後継者不足や都市化の波もあって交渉は進展し、昭和36年度より「西川田団地」として分譲が大々的に始まった。

江曾島駅に至る緑ヶ丘通りの東西両側に整然と区画された宅地、小学校や公園・診療所・店舗・バス発着所を持ち、上水道と排水の完備した一大住宅地を造成しようとしたのである。無秩序で虫食い状態のまま都市化していく地域と大違いであった。

・昭和41年2月、江曾島土地区画整理組合(江曾島本町、江曾島3丁目)を結成、以降48年まで6組合が誕生した。開発は江曾島本通りの西側を北から南へと進み、これが終了すると街道の東側が対象となった。

この結果、江曾島本町、江曾島1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、今宮1丁目、2丁目、3丁目、4丁目、春日町、緑1丁目と江曾島地区の面積100余ヘクタール、計画人口13,000人に及ぶ区画整然たる新しい町づくりに成功した。道路等も当初から広く設計されており、都市ガスも完備するなど快適でゆとりのある環境で緑町の住宅地と結びつき、宇都宮市を代表するベッドタウンとなった。

・近年になっても、当地区は宅地化の勢いが止まらない。

※参考資料 『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

8 産 業

倉持整形外科を中心に地域の南北にスーパーはヨークベニマル、オータニ、が進出し、大型商業施設では「アピタ」がある。

※参考資料 『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

工業関係統計 (平成25年12月31日現在 単位：百万円)

地区	事業所数	従業者数	製造品出荷額	付加価値額	資産投資額
陽南	13	177人	1,703	917	4
全市	553	30,226人	1,497,105	457,882	45,446

資料：政策審議室(工業統計調査結果)

商業関係統計 (平成19年6月1日現在 単位：百万円)

地区	事業所数	従業者数	年間販売額	売り場面積
陽南	250	1,824 人	37,830	35,705 m ²
全市	5,901	50,129 人	2,835,926	750,288 m ²

資料：政策審議室（商業統計調査結果）

9 交 通

・陽南地区の道路網を振り返ると、歴史要因に影響されながら、3期に分けて整備されてきたことがわかる。

・第1期は昭和17年（1942）年の中島飛行機の進出による道路の整備、工場建設に伴う旧来道路の分断である。現在の陽南通りや江曾島ロータリー、また社宅街に建設した矩形の道路などが新しく造られた。その一方で旧来の江曾島本通り（今宮街道）から真っ直ぐ北に延び、現宮原小学校の東を通っていた道路などは中島飛行機の進出によって分断されてしまった。

昭和23年から始まった県営総合運動公園建設でも同様なことがあり、廃道だけを記すと旧姿川村兵庫塚から総合運動公園にぶつかる現兵庫塚街道は、本来まっすぐ北西に延び、途中で北西に向きを変え、日光線を横切り宇都宮市街に繋がっていた。運動場造営でその以北部分が廃道となった。

・第2期は昭和30年代後半から、昭和40年代にかけて、宅地開発に伴う道路整備の磁気である。しかし、開発区域内の局部的な道路整備に止まり、地域全体を見通した整備計画ではなかった。

・第3期は昭和40年代、陽南三地区の東側一帯の土地区画整備事業に伴う道路網の整備である。この時期から道路舗装が飛躍的に進み、信号機の設置も進んだ。以降、今日にかけてロータリーから横川西小学校に延びる道路の新設、江曾島本通りの拡幅などが行われ道路網は格段に整備された。平成20年3月末には、住民が永年待ち望んだ川田入口の立体工事が完成し、渋滞が大幅に緩和された。

待望の関東バスが緑2丁目まで延長されたのは、昭和40（1965）年5月であり、交通事情は飛躍的に良くなった。

しかし、当時の緑ヶ丘通りは道幅が狭く、バスが行き違ふことができず、道路の一部を広げて行き違い場所を作るような道路事情であった。

また、かつては県の大きな財源であった競馬場に隣接していることから、道路の拡張や舗装なども比較的早く整備され、競馬場から栃木街道を通り、宇都宮環状線に至る道路の開通など、周辺の自動車交通は便利なものになった。現在は東武線の陸橋から緑ヶ丘を通り、江曾島本通りと結ぶ道路拡張も進行している。

※参考資料 『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

・江曾島開拓地の概要

開拓地の総面積は約25ヘクタール、内訳は耕地予定が約15ヘクタールで残り10ヘクタールは防風林や道路等にあてられた。位置は緑ヶ丘通りの両側で、現住所でいえば緑1丁目から4丁目に相当する。

※参考資料 『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

・主幹道路づくり

入植者の最初の仕事は道路作りであった。

現双葉1丁目のロータリーから真直ぐ南に延びる道路は未完成であったため、まず入植者全員で、この道路を競馬場まで延長する作業を行った。この道路を挟んで両側にほとんどの入植者の住宅が建てられ、開拓団の発展に主幹道路として大きな役目を果たした。道路といっても樹木を伐採し、根を掘り土を平らにした程度であったので、雨天や冬季の霜解け時は泥がリヤカーや自転車のフレーム等に詰まり、動けなくなって苦勞した。現在は拡幅・舗装時に平坦化され、緑ヶ丘通りとして地域の主要な道路となっているが、緑2丁目の足利銀行緑町支店付近はかなり窪んでいて、土盛りをして現在のようになった。

※参考資料 『陽南三地区の歴史』 陽南三地区歴史編さん委員会 2009年

・この辺りは以前、田・畑・飛行場だったが、昭和48年の耕地整理を期に50年代にかけて急激に住宅が増加し、瞬く間に住宅地となった。地区内を南北に江曾島本通りが貫いており、この道路に沿って住宅が広がっている。住民の多くは住宅地として整備されてから移り住んできた勤め人である。

※参考資料 『陽光小学校ホームページ』

・今宮地区は、JR宇都宮線と東武宇都宮線に挟まれたエリアにあつて、滑走路があつて南北に長い陸上自衛隊「北宇都宮駐屯地」の西側に位置する。今宮地区の南側には「栃木県総合運動公園」と「とちのきファミリーランド」、西側には旧「宇都宮競馬場」がある。

宇都宮市が2012年2月に実施したアンケートの結果、今宮地区の住民が目的地と挙げたのはJR宇都宮駅への通勤・通学が最多であったことから、陽南・陽光地区などの公共交通空白地域を効率的に巡りつつ、今宮地区からJR宇都宮駅に向かう速達性が高い公共交通を整備することが検討された。検討の結果、JR宇都宮駅西口を起終点として、「旭陵通り」をノンストップで通過し、陽南・陽光地区などの住宅地や病院などを最短コースで結ぶ「今宮線」の社会実験が決まった。運賃は160～400円で、今宮地区から宇都宮駅西口までの運賃

は400円である。所要時間は片道30分程度、平日は6～21時台に19便（朝夕は約30分ごと、日中は約60分ごと）、休日は7～20時台に12便（約60分ごと）の運行である。運行会社は関東自動車（関東バス）。バスカード、高齢者専用バスカードが利用できる。通勤定期券は1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月の3種、通学定期券は1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月の4種類を発売する。

「今宮線」はJR宇都宮駅西口に直行するため、東武宇都宮駅や大通りは通らない。このため、東武宇都宮駅や大通りに向かう利用者のため、JR宇都宮駅で「今宮線」のバスを降車する場合に限って、東武宇都宮駅方面への乗り継ぎに利用できる「無料乗継券」を発行する。また、近接するバス路線「江曾島線」との関係について、運行ダイヤに応じた路線を選んだり、両路線が重複する区間での乗り換えが可能になる定期券の共通化も検討していく方針である。

※参考資料 『雷都レールとちぎホームページ』

【参考】 宇都宮市全体から見た陽光地区の状況

(1) 陽光地区のデータ

- ・面積（宇都宮市統計データバンクデータ）
- ・人口世帯数（平成22年住民基本台帳データ）

項目	宇都宮市	陽光地区	陽光地区の順位
・人口	511,739	6,398	33
・世帯数	210,482	2,577	34
・面積	416,785.3 68	1,062,633	37
・人口密度	1,216	6035.8	9
・年少人口構成率	14.4	14.4	19
・生産年齢構成率	66.1	65.6	20
・高齢者人口構成率	19.5	20.0	17
・人口増加数	14,413	-27	22
・人口増加率	0.03	0.00	22
・世帯増加数	11,597	97	23
・世帯増加率※	0.07	0.04	19

※平成17年住民基本台帳データとの比較（河内・上河内地区を除く）

- ・人口動態調査（平成26年）

項目	宇都宮市	陽南	陽南地区の順位
・出生数	4,835	180	11
・死亡数	4,552	267	7
・自然増人数	283	-87	15
・転入者数	20,162	1456	10
・転出者数	18,861	1381	9
・社会増数	1,301	75	7
・人口増加数	8,538	-12	12

(2) 世帯・家族

地区	核家族世帯数	単独世帯数	高齢夫婦世帯数	高齢単身世帯数	母子世帯数
宇都宮市全体	58,796	71,628	17,777	14,252	14,436
陽光地区	809	687	312	164	192

核家族化

順位	1位	2位	3位	備考
地区名	五代若松原	河内	陽光	
核家族率	65.6	64.6	63.8	

(4) 高齢者

高齢化率（総人口に占める65歳以上の割合）(政策審議室データ)

宇都宮市全体	平成27年	平成32年	平成37年	平成42年	平成47年
高齢者人口	122,227	135,531	141,724	146,302	
陽光地区の高齢者人口比	20.0%				
宇都宮市の高齢者人口比	23.6%	26.2%	27.6%	29.0%	

高齢者の世帯

65歳以上の単独世帯		
順位	地区(町名)	割合(%)
1	鶴田町	4.24
2	駒生町	1.85
3	石井町	1.74
4	今泉町	1.48
5	中岡本町	1.47
6	平松本町	1.44
7	宝木町2丁目	1.30
8	瑞穂2丁目	1.17
9	御幸ヶ原町	1.14
10	西川田町	1.09

65歳以上の夫婦世帯		
順位	地区(町名)	割合(%)
1	鶴田町	4.60
2	下岡本町	2.05
3	石井町	1.82
4	駒生町	1.68
5	平松本町	1.37
6	中岡本町	1.23
7	御幸ヶ原町	1.21
8	西川田町	1.20
9	今泉町	1.17
10	東峰町	1.16

(5) 住宅環境

持ち家（H22国勢調査）

陽光 持ち家 1,630 借家 946 計 2,576

持ち家率 順位	地区名	持ち家戸数	持家率
1	篠井	721	98.0
2	上河内	2,680	91.5

3	城山	4,608	79.5
13	陽光	1,630	63.3
	宇都宮市全体	121,869	57.9

借家（H22国勢調査）

順位	地区名	借家戸数	借家の占める割合
1	城東	2,623	66.1
2	峰	4,099	63.5
3	今泉	3,304	62.8
27	陽光	946	36.7
市全体		88,182	41.9

（6）産業

農業（2010世界農林業センサス）

項目 地区	戸数 (戸)	人口 (人)	耕作面積 (ha)			
			田	畑	果樹園	計
都市拠点区域※	102	209	35	10	2	46
宇都宮市	6,141	20,623	9,305	1,075	389	10,769

※陽光地区のみは出ません。

商業（H19商業統計調査）政策審議室

項目 地区	商店数	従業員数	販売額 (百万円)	売り場面積 (㎡)
陽南地区	250	1,824	37,830	35,705
宇都宮市	5,901	50,129	283,592,566	750,288

事業所（H24事業所・企業統計調査）

・町別産業大分類別事業所数及び従業員数（民営）

項目 地区	事業所数	従業員数
陽南地区	885	6,204
宇都宮市	22,131	239,927

工業（H25工業統計調査）

・地区，工業団地別事業所数，従業員数，製造出荷額等

	事業所数	従業員数（人）	製造品出荷額等	付加価値額	資産投資額
陽南地区	13	177	1,703	917	4
宇都宮市	537	29,852	1,810,262	518,815	58,056

平成 25 年 12 月 31 日現在（単位：百万円）